

The Focusing Institute Newsletter

in focus

フォーカシングをサポートしてください

2015年 4月

Marion N. Hendricks-Gendlin

マリオン N. ヘンドリックス ・ ジェンドリン



フォーカシング・インスティテュートの前事務局長（Executive Director）、メアリー・ヘンドリックス・ジェンドリンさんが3月28日に亡くなりました。メアリーさんは、誰にでも慕われる「フォーカシング」のリーダーでした。彼女の夫であるジーン、娘エリッサ、そして、メアリーさんを知る私たちすべてが、深い哀惜の思いを捧げています。彼女は深い思いやりに満ち、正義感があり、「フォーカシング」が世界に平和をもたらす重要な力であると信じていました。

メアリーさんは「フォーカシング指向心理療法」のワークショップや講義を世界中で実施する一方で、30年にわたり個人開業を続けてきました。シカゴ大学で来談者中心療法のトレーニングを受けたメアリーさんは、「CHANGES（チェンジズ）」の創立メンバーの一人でもあります。コミュニティ・アプローチによる心理療法ネットワーク、チェンジズで、メアリーさんは、クライアントや学生、セラピストにフォーカシングとリスニングを教え、そのトレーニングに使う教材の開発にも携わりました。ニューヨーク市のメンタルヘルス大学院センターで研修後は、ニューヨーク州の医療システムの心理学者トレーナーとして勤務しまし

た。また、シカゴの心理学専門校イリノイスクールでは、中心的な教員として頭角を現し、体験的/来談者中心療法に特化した分野を確立し、10年間にわたり教壇に立ちました。

メアリーさんに敬意を表して、私たちは「休止(ポーズ)」に、あなたを招待致します。たぶん、その「休止(ポーズ)」の間、メアリーさんが私たちにとってそうであったような、あなたの人生に祝福を与えてくれた人々への感謝の気持ちを捧げたいと思います。フォーカシング・コミュニティからのメアリーさんへの賛辞を読みたいと思うかもしれません。あなた自身からの言葉を加えたいと思うかもしれませんし、さらに彼女の記事「平和への力としての「フォーカシング」：革命的な休止」を読みたいと思うかもしれません。追悼式の計画は今なお続いています。どうぞ私たちのウェブサイトやフェイスブックをアップデートし、チェックしてください。ご出席なさる方、すべてを歓迎いたします。

理事会と国際リーダーシップ評議会からの共同声明

4月8日の月例会で、TFI理事会はメアリーの逝去を悼み、黙祷を捧げる時間をもちました。火曜日には、国際リーダーシップ評議会が私たちと同じように黙祷を捧げるでしょう。20年もの間、事務局長として勤めたメアリーに、私たちはいくら感謝しても感謝し尽くせません。メアリーは、穏やかながらもしっかりと、多様性や非排他(包含)、非標準化など、彼女が深く関わった価値観とともに「フォーカシング・インスティテュート」の成長を導きました。「TEA (Thinking at the Edge)」や「暗在性の哲学」を含めたフォーカシング理論と実践だけではなく、紛争による苦しみや分離を癒すために世界中で「フェルトセンス・リテラシー(よみかき)」を広めていくという社会的な使命感(ミッション)も、TFIにメアリーがもたらしてくれたのです。

メアリーが、ジェンドリンの協力者であり、後援者でもあり、深く忠実なパートナーでもありつづけたことにもまた、私たちは深く感謝の意を表明します。TFIでのメアリーの情熱的なリーダーシップを引き継ぎ推進している事務局長、キャサリン・トーピー本人がジーンを訪ね、私たちがわかちあっている悲しみや気づきを伝えました。私たちそれぞれが、自らジーンを訪ねられるほど近くにいるのだったらと願わずにはられません。

ジーンとご夫婦の一人娘エリッサと同じく、メアリーを知っていて、愛していた皆様、彼女の指導とリーダーシップを受け取った皆様すべてに、私たちの最も深い哀悼の意を表します。私たちがこれから皆様と一緒に進めていく仕事が、メアリーが捧げてくれた彼女の生へのふさわしい賛辞となっていくことを望んでおります。

キャサリンからのノート

親愛なる友へ



私が事務局長となってから正確に1年間ですが、その間にメアリー・ヘンドリックスとジャネット・ファンダーが亡くなりました。何年もの間、私は、彼女たちから知恵をもらえることを楽しみにしてきましたのですが、残念なことに、もうそれもかなわなくなってしまいました。メアリーが正式に引退してから1年とちょっとですが、彼女たちが亡くなったことが、TFIが現在、どこに位置しているかを、私に思い起こさせるのです。

彼女の記事、「平和への力としてのフォーカシング：革命的な休止（リボリュショナリィ・ポーズ）」で、こんなことをメアリーは書いています。「人は“休止（ポーズ）”できる時には、“この状況での私の感じて何？”と内側にふれ、問いかけることができます。リボリュショナリィ・ポーズは、抑圧に対する過度な反応を和らげてくれるのです。」

私は最近フレンズの小さなグループと活発な意見交換をしました。私たちは政治的なシステムについて討論をしていたのです。社会を組織化し、集団の意思決定をしていく最も効果的なびったりした方法は何か？私たちはコンセンサスによる意思決定について話し合いました。そして、コンセンサスによって進めて、誤った方向へと導かれた企てのように思われたことから、決して前へ進むことができなかつたグループに対して、私たちそれぞれがフラストレーションをもった経験があるという話になりました。

「フォーカシングについて、私が大好きなたくさんの方のうちのひとつは」と、私はあいづちを打ちました。「サマースクールでも、理事会や評議会のミーティングのさなかであっても、フォーカサーが集まる時には、自分の内側の知恵に耳を澄ますやり方が、他の人の内側の智慧に耳を傾けることができる能力をつくりだすようなのです。」例を求められて、一人がちょっと何かびったりしていない感じに少しこだわっていることを認めただけで、フォーカサーの集まりでは、ほとんど合意に達していくことを私が度々目にしていくことを話しました。フォーカサーたちのグループが、なんどもなんども、優しさと純粋な関心をもちつつ、その何かはっきりしない引っかかりに、時間と居場所を与えていることを見てきました。そうす

ることが、その引っかけが明確になることを可能にし、決定への価値ある洞察を加えることになることを深く信じているのです。

これが、実際に私が理事会と国際リーダーシップ評議会(ILC)とともに過ごしたこの1年、見てきたことです。これら2つの団体では、メンバー同士お互いへの、また、それぞれが持ちよっているフェルトセンスへの素晴らしい敬意があるのです。その存在と義務は米国法によって定められるので、理事会の仕事は多少 ILC より保守的です。TFIにおける ILC の役割はより曖昧であり、私たちは、良きフォーカシング的スタイルにおいて、すべての時間と空間を与えてそれを明らかにしながら、いくらかの開拓地を今見つけはじめたばかりです。

この過ぎ去った1年の間に明瞭さが顕れてきたことで、私は、TFIが強い生命力をもち、まさに生きていることに気づきます。こどもフォーカシング、世界のトラウマによる激しい衝撃を受けた地域へのフォーカシング、そしてメアリー・ヘンドリックスが書いた平和の文化を築くフォーカシングなど、皆様のまわりでも、さらにより多くのつながりができているのです。この変化の年にあって、TFIの財務状態は以前よりちょっと不安定な感じがありましたが、私たちのコミュニティの基本的な健全さや強さが、財政を力強くもり返してくれるということを私に確信させてくれるのです。

メアリー・ヘンドリックスもジャネット・ファンダーも、3月に亡くなりました。そのことは、私たちにフォーカシングが内側をよりよく感じとる以上のものであることを思い起こさせるのです。内側を感じ「休止(ポーズ)」する時、私たちは、とても深い意味で、より深い思いやりある方法で、互いに一緒にいることができる能力を得るのです。つながりがすべてです。私たち自身と、私たちのまわりの人々と、そして私たちすべてをつなぐ知恵と愛によって。

敬具

キャサリン

- Catherine Torpey, Executive Director, The Focusing Institute

Janet Pfunder



3月に、私たちはもう一人の素晴らしいフォーカサーを失いました。ジャネット・ファンダーさんです。ジャネットは、個人で開業して30年の経験を持つパークスロープのフォーカシング指向心理療法セラピストでした。フォーカシングを教えることに加え、彼女はドリームワークのグループ、創造性ワークショップ、およびスーフィ教のワークショップを開いていました。彼女の論文「心理療法におけるスーフィ教メディテーション」が2005年に「心理療法と宗教：多くの道、1つの旅」で発表されました。ジャネットの論文「見えないものの色：スーフィ・ヒーリング」は「ウーマンソウル：女性たちのスピリチュアルな内面生活」から2008年に出版されました。

1942年10月6日 - 2015年3月5日

ジャネットは、リン・プレストンが創始したFORP(フォーカシング指向関係心理療法)プログラムをニューヨークと南アフリカのケープタウン両方で教える指導者であり、スーパーバイザーでもありました。また、画家でもあり、彼女の最も新しい作品は卒業生としてハーバードにあります。彼女の作品のいくつかをここで見ることができます。

ジャネットのための追悼式は4月19日日曜日、午後5:30にニューヨーク市の“The Poet’s House (詩人の家)”で催されます。TFIは、ジャネットが長年にわたってフォーカシングに寄与してくれたすべてに深く感謝しています。

FOLIO 2015 Potpourri フォリオ2015 ポプリ

2015年版のフォリオはフォーカシングの用途と統合性についての多様でエキサイティングな記事のコレクションです。ボディワークや回復へのプロセス、フォーカシング指向心理療法、スピリチュアルな分野、コミュニティウェルネス、そしてもっと! 論考は掘り下げていきます。あなたはフォリオをどこへでも持っていきたくならないでしょうか、決して手から放さない



ように、今、これまで通りの冊子も、電子書籍も、どちらも入手することができます。フォーカシング仲間の感想、学び、そして知恵を楽しんでください。今、みんなが話題にしていることをぜひ読んでくださいね。

フォーリオのご注文はこちらから

<https://www.focusing.org/eShop/10Expand.asp?ProductCode=FB-FOL-26-1>

Focusing Conversations - Hosted by Serge Prengel

フォーカシング対談

司会 セルジュ・プレングル

2015年 1月:

Ann Weiser Cornell

アン・ワイザー・コーネル

http://www.focusing.org/conversations/2015_02_ann_weiser_cornell.htm

☆ HPにアクセスすると音声をきくことができます。↑



アンのフォーカシングへのアプローチとそれがどんなふうに進化していったのかをアンとセルジュが話しあいます。

2015年 4月:

Helene Brenner

ヘリーン・ブレナー

http://www.focusing.org/conversations/2015_04_helene_brenner

☆ HPにアクセスすると音声をきくことができます。↑



フォーカシングとあなたの内なる声の発見について、セルジュとヘリーンが話しあいます。

上記の2つの対談は、セルジュの司会による「対談」シリーズの一部です

Focusing Institute Summer School (FISS) - Focusing GEMS

フォーカシング・インスティテュート・サマースクール・フォーカシング ジェムズ (宝石)

フォーカシング ジェムズ : 無料 電話セミナー 2015年 4月13日

フォーカシング・インスティテュート・サマースクールの指導者が電話に生出演:

ケビン・マケベニュー グレグ・マディソン レネ・ヴェゲレー
アン・ワイザー・コーネル ナダ・ルー



T F I サマースクール (FISS)の指導者 5人全員でライブの電話セミナーをしていることに、私たちはとてもワクワクしているんです! 5人それぞれが提供するの、違う角度からの体験的なエクササイズ、あるいはサマースクールで指導することに関連するフォーカシングの応用です。電話での無料セミナー! ぜひ、ご参加ください。

あなたのお友だちにも伝えてください! 初心者の方も経験を積んだ方も同じように、この1時間のライブ電話セミナーから「宝石」を家に持ち帰ることができます。

4月13日 月曜日、東部標準時 午後 2:00 時、中部標準時午後 1:00 時、太平洋標準時 午前 11:00 時、イギリスおよびアイルランド標準時 午後 7:00 時、それ以外のヨーロッパ標準時 午後 8:00 時。5人のフォーカシング・マスターそれぞれが、人生を高めるための体験的なフォーカシングの「宝石」をあなたにもたらす! 無料1時間電話セミナーに、ぜひご参加ください。あなたのお友だちも誘ってください! これは、実践的で役に立つ秘訣と実感できる体験がいっぱいの無料 FREE 電話セミナーです。1時間の電話セミナーの後、人生の新しい可能性とともに、エネルギー、安定感、希望にあふれたインスピレーションを与えられていることでしょう。

あなたの日程表に印を付けてください：

ジーン・ジェンドリンが生涯にわたる功績に対し

名誉ある賞をあたえられます。



パーソンセンタード& エクスペリエンシャル・サイコセラピー（体験過程療法）世界協会（WAPCEP）は2016年の7月20日～24日 ニューヨークで世界会議を開催します。

そこでWAPCEPはジーン・ジェンドリンにその生涯にわたる功績を讃える栄誉賞を送ります。

☆申込情報はこの夏、WAPCEPのウェブサイトですぐ入手可能になります。

<http://www.nypcpc.org/pce2016.html>

評議会メンバー ジム・アイバーグから

世界中のフォーカシング・コミュニティへのメッセージ

この記事はメアリー・ヘンドリックス・ジェンドリン逝去の前に書かれました。

理事会と ILC からの共同声明をご覧ください。

[wlmailhtml:{9317C0E8-5437-4FD2-8642-D3CB8E5646D8}mid://00000006/#joint](mailto:9317C0E8-5437-4FD2-8642-D3CB8E5646D8?mid://00000006/#joint)

親愛なるフォーカサーのみなさま：

評議会メンバーは、ジーン・ジェンドリンが中心的象徴でありリーダーとしてのインスティテュートから、フォーカシングと暗在性の哲学を広げていくための、永続的に繁栄しつづける組織への、健全で約束された変化の試みを懸命に行ってまいりました。

これは私たちにとっての挑戦です。私たちは、その多くの強みと多くの弱点とともに、組織の現在の状態の明瞭化を行っています。どのように、私たちが構造化されるかを再考し、メンバー、指導者、およびコーディネーターの希望を含んだよりよい方法を開発することでもあります。また、世界中で運営されているフォーカシングの組織と相互に報いあう持続可能

な関係を、どのように築いていくのかを決定することを望んでいます。これらの目標に向かって、私たちの事務局長 キャサリンが、私たちと密接に連携して動いています。

私たちのプロジェクトの一つが、ジーンとの経済的な責任の面で、法的に正しく、財務に責任をもち、そしてまた公平かつ思いやりのある新しい取り決めを見出すことを注意深く試みています。TFIに多くの重要な貢献を続けて下さっているジーンがいることは、私たちにとって幸運です。



メアリー・ジェニングス (Mary Jennings) がニュースレター 12月号に書いてから、評議会は私たちの立ち位置や私たちの方向性をもっと明かにする方法、「強み、弱み、チャンス (SWOT)」の作業を続けています。私たちは、ILCのメンバーにも、この方法を用いるようお勧めしています。そうすれば、評議会と国際リーダーシップ評議会 (ILC) がどういう結果を目指すかを共に分かち合う取り組みができるのです。私たちがめざすところは、できる限り多くの私たちのコミュニティーが満足するフォーカシング・インスティテュート を形作ることです。

個人的にはぜひ、TFIの方向性と使命について、よりはっきりしたフェルトセンスを得たいと思っています。私たちが、ゆっくりと、しかししっかりと足取りで、ゴールに向かっていると感じています。評議会およびキャサリンと仕事をしていることは、私にとっては嬉しく、光栄なことです。彼らがフォーカシングを愛し、できる限り明瞭で受容的であろうとする気持ちを共有しつつ、世界中のフォーカサーのコミュニティーに効果的に役立とうとしている有能なグループだからです。

国際リーダーシップ評議会メンバー バーバラ・マクガバンからの手紙

この記事はメアリー・ヘンドリックス・ジェンドリン逝去の前に書かれました。

評議会と ILC からの共同声明をご覧ください。

[wlmailhtml:{9317C0E8-5437-4FD2-8642-D3CB8E5646D8}mid://00000006/#joint](mailto:9317C0E8-5437-4FD2-8642-D3CB8E5646D8?mid://00000006/#joint)

スペクトル意思決定法

多様性から意思統一を見出す



ライオンの巣に飛び込む！

世界中から集まった、とても元気で、明確な意見を持ち、気まぐれで、情熱的な40人が一つの部屋に集まっています。ここは、様々な色のカードを手いっぱい携えて、この困難で複雑な状況から前に進む方法を見出す手助けができるかどうか確かめるために、私が足を踏み入れた場所です。ちょっと引いてしまいましたが、英国フォーカシング協会のミーティングで、カードがどんなに役立ったかを思い出し、私は深呼吸をひとつしてその部屋に向かったのです。

私の最初のひとは、「ここは、民主主義ではありません。ここは、多数決のルールでもありません。ここでは、この部屋にいる全員が聴き合うのです。みんなの意見を取り入れるのです。意見の違いを歓迎し、注意深く聴くことを特に大切にします。どんな意見にも、優れた強い意思決定をするために取り入れることが必要な何かが含まれているからです。」というものでした。

私は、5枚の色ちがいのカードーピンク、緑、オレンジ、赤、そして青 - を掲げました。それぞれに、違う言葉が書いてあります。ピンクは「提案があります」、緑は「賛成です」、オレンジは「もっと話し合いが必要です」、赤は「私はこれを実行する気持ちはありません」、青は「誰か、私の話を聴いて下さい」です。

参加者みんなにカードを1セットずつ配って、始めることにしました。

そして3日間、私たちは前に進む道を見出すために、話し、議論し、シェアし、カードを使いました。反対意見や疑問、懐疑、警戒感を含めて注意深く聴くことを、私たちはグループとして素早く把握しました。オレンジか、赤のカードが上げられた時には、そのあたりに、配慮が必要な誰かがいること、好奇心と歓迎の気持ちで彼らの方を向くことが必要であることが簡単に見えたのです。

誰かが懸念を表明すると、その前に提案されたことよりも緻密で繊細な、そしてその懸念を考慮に入れたさらなる提案が、何度も何度も出てくるのです。その結果として続く議論では、提案が採用された人々が望むことが実現するであろうことがより明確に表現され、みんなが自分たちの真の共有基盤を見出し始めたのです。その結果、それを実行するために取るアクションについての理解が共有され、より柔軟で創造的になるのです。

赤やオレンジ（または青）のカードが部屋の中で掲げられる限り、私たちは心配や不安を聴き続けました。聴いてもらえると、赤やオレンジのカードが緑に変わりました。そして、部屋全体が「緑に変わる」瞬間が訪れるのです。様々な意見が交叉するやっかいな状況が部屋中のみんなが賛成する提案に生成されるのです。妥協なしに。

カードの使用は、次の点で役立ちました。

- ・みんなからよく見え、顔を向けてもらえる
- ・気楽に難しい問題を発しやすい
- ・異なる見解を歓迎し、敬意が持てる
- ・明らかでないことを明瞭にする
- ・創造的な問題可決が育まれる
- ・みんなの目の高さが同じ—誰でも「待った！」をかけ、赤いカードをあげられる。
- ・解決策を見つけるのに、みんながより辛抱強くなる。特に、前が見えなくなったり異なる意見が違い過ぎてまとまらないようなときに

スペクトル

私が見出したことの一つは、テーマが何なのかをはっきりと言葉にし、そして行動提案を注意深くまとめることです。何がテーマなのか、提案がどういう意味なのかを、全員が理解しているかどうかを確かめることが、いかに欠かせないことか（異言語の問題がある場合、特に重要です）ということ学びましたし、テーマが明確になる、つまり何が問題なのかについて全員が理解し賛成するまで、提案について議論するのは時間の無駄だということを、私は学びました。

また、好奇心や、時には情熱をもってオレンジや赤のカードに向き合うことが容易であることもわかりました。そして、カードのセットを完全なものにするには、もう2枚のカードが必要なことに気づきました。つまり、みんなが熱くなりすぎたり横道にそれたりしたときに、もう一度、地に足をつけ集中し直すために、活動を休止することが必要だったのです。また、混乱したり、何かがよくわからないときに、質問したい気持ちを見せることも必要でした。そこで、私は「ポーズ」の白いカードと、「質問があります」の黄色のカードをつけ加えることにしました。

以下は、現在のカードの色とその意味です。

- ・白：ポーズ—呼吸おいて、地に足をつけて集中し直しましょう。
- ・ピンク（または紫）：この件について私たちが取れる行動の提案があります。
- ・赤：今の形では、それを実行する気持ちが私にはありません。
- ・オレンジ：もっと話し合うことが必要です。
- ・黄色：質問があります。よくわからないことがあります。
- ・緑：今のままの提案に私は賛成ですし、それを実行したいです。
- ・青：私の話を聴いて下さい。これは、この件が私にとってどうなのかを誰かに聞いてほしいという意味と、感情が湧き上がってきているのでフォーカシング的に聴いてほしいというのと、ふたつの意味あいがあります。

この、色のカードを使うやり方は、フィオナ・パー (Fiona Parr) に教わりました。それ以来、英国フォーカシング (教師) 協会で2年間使われ、とてもうまくいきました。また、2014年5月には世界中から40人が参加したニューヨークでの認定コーディネーター会議で使われました。それから、私自身の家の「家族会議」でも使っています。とても助かっています。

ひとつの提案ですが、このカードを使いたいと思うなら一人に1セットずつと、なくした人やミーティングに持ってくるのを忘れた人用のセットをいくつか用意しておくといいでしょう。何かの形で綴じておくのもいいでしょう。私たちは、名前もかいておいてもらっています。私たちの家族会議では、それぞれがカードをしまっておく封筒も持っていて、これも役立っているようです。

デモクラシーを超えて

多数派が物事を決めて少数派が無力感を覚えるのは、民主主義とはいえません。民主主義とは、異なる意見を注意深く聴き、反対意見や意見の多様性を擁護することであり、意思決定に関わる全ての参加者にとって満足のいく前向きな方法を見出すことです。満場一致の意思決定といわれるものは、共通点を最小におさえた妥協の産物に水準をあわせたものになりがちです。さらに、それをするには一致するまでに時間がかかりすぎると言われます。しかし、必ずしもそうである必要はありません。実際、私の体験では、その真反対なのです。全員に支えられる真の、強固な、創造的な意思決定は、迅速にしかもお互いを尊重しながら可能なのです。

バーバラ・マクガバン (Barbara McGavin)

2014年7月15日

バーバラ・マクガバンは国際リーダーシップ評議会 (ILC) のメンバーです。

ILCでは、隔週のテレビ会議でスペクトル意思決定法を使って大成功をおさめています。



コネクションとクロッシング 上級・資格認定ウィークロング 2015

2015年 11月6日～12日

ニューヨーク州 ギャリソン

ギャリソン・インスティテュートにて

(At Garrison Institute in Garrison, New York).

上級・資格認定ウィークロングは、フォリオ (Folio) の表紙の花々のようにカラフルで明るいポップミテイな感じです。



ウィークロングは、フォーカサーたちの和気あいあいとした場です。文化的、フォーカシングの多様性を感じるなかで実施されます。国際的なチームのワークショップでは、古典的な6ステップのフォーカシング、内側との関係によるフォーカシング、ドメイン・フォーカシング、バイオスピリチュアル・フォーカシングなどの入門編や、ホールボディー・フォーカシング、インタラクティブ・フォーカシング、コミュニティー・フォーカシング、リカバリー・フォーカシング、TAEワークショップなどがあります。

今回は中国から、かなりの人数のフォーカサーたちがやってきて参加し、新たな国際的グループになります。私たちの素晴らしいファシリテーションチームのトミュー・バルセロ (Tomeu Barcelo)、アーフィン・デ・ヴリス (Aaffien de Vries)、そしてスザンヌ・ノエル (Suzanne Noel) と共に、コーディネーターで中国人のピーター・チェン (Peter Cheung) とカナダのジャン・ウインホル (Jan Winhall) がホームグループ (以前は「プロセッシング・グループ」と呼んでいた) のリーダーをつとめます。

上級のフォーカサーなら誰でも、ぜひご参加くださいますように、心からお勧めいたします。今年、認定される皆さまは、達成度に敬意を表する特別な認定式典に心を奪われることでしょう。すべてのコーディネーターの皆さまも、ぜひご参加ください！ この「フォーカシング・コネクションとクロッシングのポップ」を逃さないでください。

この特別なイベントに、ぜひご参加を！

<https://www.focusing.org/eShop/10Expand.asp?ProductCode=W-151106-WL>

TFIオフィスより

翻訳 と 通訳



私たちのコミュニケーションをできるだけたくさん、多くの言語に翻訳することが大切だと思います。もし、あなたが文書を英語からご自分の国の言葉に翻訳する志をお持ちでしたら、info@focusing.org にご連絡ください。そして、あなたの国の言葉が何かと、この価値ある仕事にあなたがどのくらいの時間を割けるかを教えて下さい。

もうひとつ、サマースクール (F I S S) や 上級・資格認定ウィークロングのようなイベントを開くとき、通訳をつけることも重要です。もし4人以上、通訳が必要な人たちが集まれば、私たちが通訳料を負担します。もし、あなたが通訳をするお気持ちをお持ちでしたら、または通訳が上手と思われる方をご存知でしたら、ご連絡ください。

航空会社のマイル



私たちは、とてもインターナショナルな組織です。そして、私たちが一堂に会することは、とても意味深いことです。とはいえ、参加費のほかに大変高額な航空運賃が必要なので、コミュニティーのメンバーがTFIのイベントに参加できないことがよくあります。もし、あなたが寄付してもいいと思われる航空会社のマイルをお持ちでしたら、ご連絡ください。あなたのマイルが、評議会や国際リーダーシップ評議会のメンバーが顔を合わせてミーティングをしたり、認定を受けるためにウィークロングに参加したり、あるいはフォーカサーの誰かがF I S S (TFIサマースクール) に参加するサポートのために使われます。これらの意義深い絆を深める人々にチャンスを与えてください。

今後の大会、リトリート、ワークショップ



メンタルヘルスの専門家向け、2年間のフォーカシング認定プログラム

Two Year Focusing Certification Program for Mental Health Professionals

2015年5月開始：ニューヨークシティにて

シャーロット ハワーズ (Charlotte Howorth, LCSW.)



対話方式のウェブコース フォーカシング

ルース・ヒルシュ (Ruth Hirsch MSW, MPH, CMT)

Focusing Basics

初心者のためのベーシックコース:2015年4月29日開始:

Advanced Focusing Training

フォーカシングトレーニング アドバンスコース:2015年7月開始

さらに理解やスキルを深めたい方のためのわかりやすいプログラム



第26回 フォーカシング国際会議

The 26th International Focusing Conference

2015年7月29日(水)～8月2日(日)。認定コーディネーター・ミーティングがその前に開かれます(7月27日～28日)。場所は、シアトル大学のキャンパスです。キャンパスは、山と湖に囲まれた市街の丘の上で、素晴らしい見晴らしです。最寄りの空港はSeaTac 国際空港です。



生成的思考のためのフォーカシング：開かれていない才能のドアをノックする

Focusing for Generative Thinking: Tapping your untapped genius

ナダ・ルー指導、2015年8月7日開始。ニューヨーク市で週末3回他の参加者と4カ月間、パートナーを組みます。

汲みつくせないほどのアイディアが湧いてきます。



FISS 2015 : 第10回

フォーカシング・インスティテュート・サマースクール

FISS 2015: 10th Annual Focusing Institute Summer School

2015年8月14日～20日ニューヨーク ギャリソン(Garrison, NY.)

ギャリソン・インスティテュート(the Garrison Institute)にて

☆お申込み受付中☆ 早割は2015年6月11日まで



あなたのアイデアを人生に活かす **Bringing Your Ideas To Life**

ベアトリス・ブレーク (Beatrice Blake)、エヴリン・プロス (Evelyn Pross)

の2人のメンターによる TAE (辺縁で考える) の4か月間コース

対話方式のウェブコース webinar : 2015年9月2日開始



夢を生きる… **Living the Dream...**

ニューヨーク、レズリー・エリス博士 (Leslie Ellis, Ph.D)

フォーカシング指向 ドリームワーク集中コース: ニューヨーク市にて

2015年9月18日～20日



2015年 北東地域フォーカシング指向セラピー 会議

The 2015 Northeast Regional Focusing-Oriented Therapy Gathering

2015年11月9日～11日

コネチカット州マディソンの Mercy Retreat Center by the Sea で開催



上級・資格認定ウィークロング

The Advanced and Certification Focusing Weeklong

2015年11月6日～12日ニューヨーク ギャリソン(Garrison, NY.)

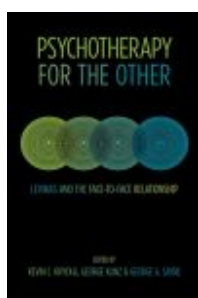
ギャリソン・インスティテュート(the Garrison Institute)にて

お申込み受付中。早割は2015年6月30日まで。

新着情報

以下のリンクをクリックして、この数か月でTFIウェブサイトに加わった新しいアイテムをご覧ください

新刊書 !



[Psychotherapy for the Other:
Levinas and the Face-to-Face
Relationship](#)

他者心理療法：
レヴィナスと対面人間関係
Edited By [Kevin C. Krycka,](#)
[George Kunz & George G.](#)
[Sayre](#)



[Le père d'aujourd'hui:
qui est-il? Pour une
paternité revisitée](#)

Gérald Boutin et Marine
de Fréminville

3/2015 [Minutes from The Focusing Institute Board Meeting February 4, 2015](#)

2015年2月4日 TFI 理事会ミーティング議事録

3/2015 [Minutes from The Focusing Institute Board Meeting January 14, 2015](#)

2015年1月14日 TFI 理事会ミーティング議事録

3/2015 Carl Rogers was Gene Gendlin's colleague and friend at the University of Chicago.


[Watch this delightful talk](#) that Rogers gave in 1974.

カール・ロジャーズは、シカゴ大学でジーン・ジェンドリンの同僚であり友人でした。

ロジャーズが1974年に行ったすばらしいスピーチをご覧ください。

3/2015 [日本語](#) Updated Japanese home page with new article: [クライアントのクライアント:意識の
辺縁 \(Client's Client\)](#) 久羽 康、吉良 安之(訳)(2015)

日本のホームページに新しい論文がアップされました。

2/2015 [February 2015](#): Our February conversation features a discussion with Ann Weiser Cornell. This is part of the "[conversations](#)" series hosted by Serge Prengel which you can access from the "Felt Community" menu or from www.focusing.org/conversations 

2月は、Ann Weiser Cornell とのディスカッションを特集しています。セルジュ・プレングルが司会をつとめる「対談」シリーズは、「フェルト・コミュニティー」のメニュー、あるいは上記 URL からアクセスできます。

1/2015 [Minutes from The Focusing Institute Board Meeting December 3, 2014](#)

2014年12月3日TFI 理事会ミーティング議事録

1/2015 [How I Teach Focusing: Discovering the Gift of Your Inner Wisdom by Bebe Simon \(Author\), Rosa Zubizarreta \(Contributor\)](#) New book in the TFI store.

「フォーカシングをどう教えるか：内面の智慧を発見する」(Bebe Simon 著、Rosa Zubizarreta 寄稿)。TFIストア新刊。

1/2015 Folio: [POTPOURRI](#) この2部構成の第1部は、文字通りポプリです。フォーカシングとして統合される多様な側面について混ざり合った話題をカバーした記事が、とても具体的で学びの多い主題とテーマに絞り込まれます。こちらから購入できます→ [TFI store](#)

1/2015 [Helping Children with Focusing – Some Guidelines for Companions](#)

フォーカシングで子どもたちを援助する—コンパニオンのためのガイドライン [العرب](#) [Deutsch](#) [English](#) [Español](#) [Français](#) [Ελληνικά](#) [日本語](#) [Nederlands](#) [Svenska](#).

Ariadne Lampraki によって新たにギリシャ語にも翻訳されました。

[Ελληνικά](#). Μετάφραση στα ελληνικά: Αριάδνη Λαμπράκη [PDF]

1/2015 [December 2014 In Focus Newsletter](#) is now on the website.

2014年12月「インフォーカス」ニュースレター、ウェブサイトでご覧になれます。

1/2015 同、日本語版はこちら → [イン・フォーカス October 2014](#) and [イン・フォーカス December 2014](#)

12/2014 [Interacting With Implicit Knowing in the Mathematics Classroom](#)

Martina Lynn Metz 著 「数学クラスにおける暗黙の知とのふれあい」

Alberta 大学大学院研究部に提出された論文。[PDF]

12/2014 [Focusing-Oriented Addiction Treatment](#) Arlene Kahn, LCSW, LCADC,
LMFT 著「アディクションへのフォーカシング指向による治療」 [\[PDF\]](#)

12/2014 [Experiential psychotherapy consists of three therapeutic relationships](#) Frans
Depestele 著「3つの治療関係からなる体験過程心理療法」(2014). ニューヨーク、Stony Point
Center で2014年3月15日～18日に行われた、第3回フォーカシング指向心理療法国際会議で
発表された論文。 [\[PDF\]](#)

12/2014 The [Board of Trustees](#) and the [International Leadership Council](#)
理事会と国際リーダーシップ評議会が、独自に新たなウェブサイトを立ち上げました。
12/2014 私たちにとっても役立ってくれた古い電話番号が、変更になりました。新しい番号は、
(845)480-5111 です。古い番号はあと少しの期間しか使えませんが、あなたの電話帳を書き
換えておいて下さい！

12/2014 [Minutes from The Focusing Institute Board Meeting November 5, 2014](#)
2014年11月5日 TFI 理事会ミーティング議事録

12/2014 [December 2014:](#)
11月の対話は、Annmarie Early と Davie Clanzer との対談を特集しています。
セルジュ・プレングエルが司会をつとめる「対話」シリーズは、「フェルト・コミュニティー」のメニュー、
あるいはこちらの URL からアクセスできます → www.focusing.org/conversations

12/2014 [Thirty years before Mindfulness, there was Focusing](#)
Larry Letich, LCSW-C 著「マインドフルネスの30年前に、フォーカシングはあった」

フェイスブックで「いいね!」をクリックしてね。

できたての「新」、TFIフェイスブックページに来てください！



ディスカッション・リストとフォーラムに参加しましょう!

TFIでは、フォーカシング専門のディスカッション・リストをサポートしています。誰でも歓迎です!

HPからお申込みください → <http://www.focusing.org/subscribe-list.html>.

フォーカシングは、どこで必要とされているのでしょうか?そして、そこに何をたずさえていくことが必要なのでしょうか?こちらのフォーラム([Forum for Exploring Our Future](#))を訪れて、「世界のフォーカシングのための希望、夢、そしてビジョン」-このトピックに、あなたの答えをシェアしてください。まだフォーラムに申し込んでいない方は、「フェルト・コミュニティー」の [Forum for Exploring Our Future](#) というタイトルのウェブサイトからアクセスしてください。<http://www.focusing.org/tfiforum.htm> 詳しいフォーラム参加方法がわかります。TFIのすべてのメンバーに開かれたサイトです。

https://www.focusing.org/eShop/store_membership.asp

“ユニバーサル・フェルトセンス・リテラシー” にあなたのご支援を!

フォーカシングを世界中に行きわたらせる活動をつづけていくために、あなたの経済的なご支援をどうぞよろしくお願い致します。一緒に、フォーカシングを必要とするより多くの人々に、フォーカシングを届けましょう。フォーカシングは、

- ・ 貧困の中に暮らす人々
- ・ トラウマに苦しんでいる人々、立ち直ろうとしている人々
- ・ 慢性的な痛みを抱える人々、重篤な人々、最期を迎えつつある人々
- ・ 戦争や自然災害、個人的な危機の渦中にある人々
- ・ そのほか、もっと

どこにでもいる、誰にでも、すべての人々のためにあります。

[Support Focusing](#)

<https://www.focusing.org/donations>

e-メールはこちら → [Forward email](#)



This email was sent to michikomm@seaandsky.co.jp by office@focusing.org |

[Update Profile/Email Address](#) | Rapid removal with [SafeUnsubscribe™](#) | [Privacy Policy](#).

The Focusing Institute | 15 N. Mill St. | Nyack | NY | 10960

翻 訳：天海 道子 (シーアンドスカイ・カウンセリング研究所)

協 力：大澤 美枝子 (フォーカシング・プロジェクト)